

ワーケーション/テレワークの類型と整備環境

鳥羽市作成

雇用形態

ワークスペースの使用方法

求める環境・機能

個人・企業が狙う効用

フリーランス型

※雇用形態が無い

クリエイター型

- ・気分転換と創作活動
- ・体験的な移住や多拠点生活
- ・研究者などの研究活動

- ・Wi-Fi環境
- ・集中できる空間（インスピレーション）
- ・長時間座っても疲れないイスやテーブル
- ・他のクリエイターや地元住民との交流の場

- ・生産性の向上
- ・発想力・想像力の向上
- ・心身のリフレッシュ
- ・移住や多拠点生活の練習

雇用型

※雇用形態がある

休暇活用型

- ・有給休暇と混合した仕事
- ・ブリージャー（出張先でそのまま休暇）

- ・Wi-Fi環境
- ・集中できる空間（インスピレーション）
- ・長時間座っても疲れないイスやテーブル

- ・生産性の向上
- ・発想力・想像力の向上
- ・社員のリフレッシュ

日常埋め込み型

- ・リゾート地のサテライトオフィス
- ・場所を選ばないテレワーク

- ・Wi-Fi環境
- ・集中できる空間（インスピレーション）
- ・長時間座っても疲れないイスやテーブル

- ・生産性の向上
- ・発想力・想像力の向上
- ・社員のリフレッシュ
- ・企業の福利厚生

オフサイト会議・研修型

- ・国際会議や学会などのMICE
- ・企業研修、チームビルディング等

- ・Wi-Fi環境
- ・声を出しても大丈夫な空間
- ・ミーティングルーム
- ・プロジェクターやスクリーン
- ・プリンター

- ・チームの団結力の向上
- ・発想力・想像力の向上

その他

※雇用形態が関係ない

地域交流型

- ・企業のCSRとしての地域活動
- ・地元住民との交流活動・文化体験
- ・学生などの地域活動・社会貢献活動（アクティブラーニング）

- ・住民や企業とをつなぐ窓口
- ・交流できる場所（パブリックスペース）
- ・交流するコンテンツ

- ・イメージ向上
- ・地域への貢献
- ・新たなビジネスの展開
- ・社員の多様なワークライフスタイルの実現
- ・実践的な社会学習